第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会

設立総会·第1回総会









日 時 令和元年9月26日(木) 18時30分開会

会 場 鹿沼市民文化センター 小ホール

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会設立総会・第1回総会 次第

【設立総会】

1.	開	会	
2.	鹿沼市歌斉	: 唱	
3.	設立発起人会代表	挨拶	
4.	説 明 事	項	
	(1) 第77回国.	民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会概要について・	P 2 資料1
	(2) 開催に向け	けたスケジュールについて・・・・・・・・・・・・	P 21 資料 2
5.	報 告 事	項	
	(1) 鹿沼市実行	「委員会設立趣意書について・・・・・・・・・・・·	P 22 資料 3
6.	議	事	
	(1)第1号議案		
	第 77 回国	国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会	
	実行委員会	会会則(案)・・・・・・・・・・・・・・・・	P 23 資料 4
	(2) 第2号議案		
	第 77 回国	国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会	
	実行委員会	会委員・役員(案)・・・・・・・・・・・・・・・	P 29 資料 5
7.	その	他	
8.	閉	会	
- •	N11		
	M1		
[†			
[6			
	末 憩】 第1回総会】		
【作 【注 1.	株 憩】 第1回総会】 開	会	
【作 【注 1.	た 憩】 第1回総会】 開 議	会 事	
【作 【注 1.	株 憩 】 第 1回総会 】 開 議 (1)第1号議案	会 事	
【作 【注 1.	株 憩】 第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回国	会 事 受 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会	P 38 答料 6
【作 【注 1.	* 憩】 第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回 鹿沼市開	会 事 軽 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 38 資料 6
【作 【注 1.	* 憩 】 第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回 鹿沼市開 (2)第2号議案	会 事 軽 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 38 資料 6
【作 【注 1.	* 憩】 第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回国 鹿沼市開 (2)第2号議案 第77回国	会 事 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
[*************************************	第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回 鹿沼市開 (2)第2号議案 第77回 鹿沼市実	会事 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1. 2.	* 憩】 第1回総会】 開 議 (1)第1号議条 第77回 鹿沼市開 (2)第2号議条 第77回 鹿沼市実 の	会事 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1. 2.	第1回総会】 開 議 (1)第1号議案 第77回 鹿沼市開 (2)第2号議案 第77回 鹿沼市実	会事 国民体育大会、第 22 回全国障害者スポーツ大会 催基本方針(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

※第22回全国障害者スポーツ大会・・・第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会

鹿沼市実行委員会 設立総会



第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ国体 鹿沼市実行委員会設立発起人会 設立発起人名簿

(順不同・敬称略)

所属機関・団体・役職名	氏 名
鹿沼市長	佐藤信
鹿沼市議会議長	大島久幸
鹿沼市副市長	福田義一
鹿沼市教育長	高 橋 臣 一
鹿沼市体育協会長	江 田 光 好

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体の概要

1 大会開催概要

(1) 目的

大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。

(2) 性格

大会は、国民の各層を対象とする体育・スポーツの祭典である。

(3) 開催年:令和4年(2022年)

【参考】平成29年:愛媛国体 平成30年:福井国体 令和元年:茨城国体 令和2年:鹿児島国体 令和3年:三重国体

(4) 開催時期等

大会開催期間:令和4年10月1日(土)~10月11日(火) 11日間

(5) 主 催

大 会:(公財)日本スポーツ協会・文部科学省・栃木県 各競技会:上記に(公財)日本スポーツ協会加盟競技団体・会場地市町村が加わり ます。

(6) 実施競技

<正式競技> 37競技(毎年実施36競技、隔年実施1競技)

○ 毎年実施競技(36競技)

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

○ 隔年実施競技(1競技)

柔剣道、クレー射撃(第77回国民体育大会では柔剣道を実施予定)

<特別競技> 1競技

高等学校野球 (硬式及び軟式)

<公開競技> 5競技

綱引、武術太極拳、パワーリフティング、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ

<デモンストレーションスポーツ> 31競技

スポーツチャンバラ、ダンススポーツ、キンボールスポーツ、フライングディスクバウンドテニス、スポーツ吹矢、クリケット、ドッジボール、フォークダンス、インディアカ、ペタンク、パークゴルフ、タグラグビー、ふっとベースボール、ソフトバレーボール、オリエンテーリング、ターゲット・バードゴルフ、3B体操、アームレスリング、ウォーキング、エアロビック、カローリング、キッズトライアスロン、さいかつぼーる、スポンジ・フェンシング、3×3トランポリン、長ぐつアイスホッケー、婦人バレーボール、フットサル、リレーマラソン

※生涯スポーツの振興を主な目的とし、正式競技・特別競技・公開競技以外のもので原則県内居住者を対象に実施できる競技

(7) 大会愛称等

大会愛称:いちご一会とちぎ国体 大会スローガン:夢を感動へ。感動を未来へ。 マスコットキャラクター:とちまるくん イメージソング:いちご一会 ダンス:いちご一会ダンス

(8) 総合開・閉会式会場:栃木県総合スポーツゾーン 新スタジアム (仮称)

(9) 参加人数等

○参加総数(平成28年いわて国体):771,429人(延べ人数)

○選手・監督:約22,000人~23,000人

○鹿沼市来訪選手・監督予定人数:約 800人

2 鹿沼市開催競技及び競技予定会場

【正式競技】

	競技名	種別	競技予定会場	開催形式
1	バレーボール	成年女子	TKC いちごアリーナ (鹿沼総合体育館)	共催(宇都宮市・ 佐野市)
2	卓球	全種別	TKC いちごアリーナ (鹿沼総合体育館)	単独開催

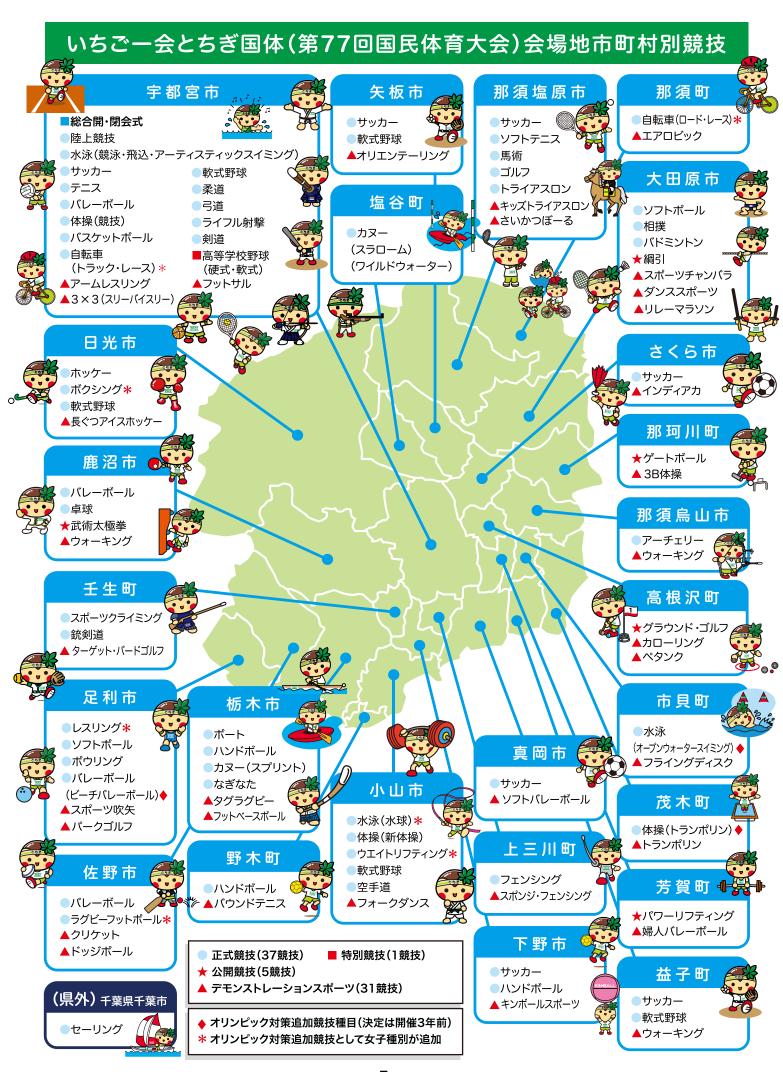
[※]全種別とは、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子をいう。

【公開競技】

	競技名	競技予定会場
1	武術太極拳	TKC いちごアリーナ (鹿沼総合体育館)

【デモンストレーションスポーツ】

	競技名	予定会場
1	ウォーキング	鹿沼市内特設コース



第77回国民体育大会 会場地市町村

【開・閉会式】

内容	開催予定施設		
600 Λ BB	総合スポーツゾーン (新スタジアム)		
総合開・閉会式	【雨天時:栃木県総合文化センター】		

【市町村別】

No.	市町村名	競技	支・種具	1名	種別	開催予定施設	
		陸上競	技		全種別	総合スポーツゾーン (新スタジアム)	
			競泳		全種別		
		水泳	飛込		全種別	総合スポーツゾーン(新屋内水泳場)	
			アーティスティ	ックスイミング	少年女子		
		サッカ	サッカー			栃木県グリーンスタジアム 宇都宮市河内総合運動公園陸上競技場	
		テニス			全種別	栃木県総合運動公園テニスコート 屋板運動場庭球場	
		バレー	ボール		少年男子	清原体育館	
	宇都宮市		バレーボール		少年女子	宇都宮市体育館	
		体操	体操競	競技	全種別	総合スポーツゾーン (新体育館)	
1		バスケットボール		全種別	総合スポーツゾーン (新体育館) 宇都宮市体育館 栃木県立宇都宮工業高等学校体育館		
		自転車	トラック	・レース	全種別 女子	宇都宮競輪場	
		軟式野球		成年男子	栃木県総合運動公園硬式野球場 宇都宮清原球場		
		柔道		全種別	総合スポーツゾーン新武道館		
		弓道	弓道		全種別	総合スポーツゾーン新武道館	
			СР		全種別	栃木県警察学校射撃場	
		ライフル射	·擊 50m	1/10m/AP	全種別	栃木県ライフル射撃場	
			BR	/BP	全種別	栃木県総合教育センター体育館	
		剣道			全種別	総合スポーツゾーン新武道館	
		高等学校野	野球 0	更式	_	宇都宮清原球場	

			Ī		
			軟式	<u> </u>	栃木県総合運動公園硬式野球場
		アームレスリン	√グ ※デモスポ	_	栃木県総合文化センター
1	宇都宮市	3×3 (スリーバイ	スリー)※デモスポ	_	オリオンスクエア
		フットサル	※デモスポ	_	清原体育館
		バレーボール	と゛ーチハ゛レーホ゛ール	少年男子	足利市特設ビーチバレーボール会場
				少年女子	
		レスリン	ゲ	全種別	足利市民体育館
				女子	
2	足利市	ソフトボー	ール	少年男子	足利市総合運動場硬式野球場 足利市総合運動場軟式野球場
		ボウリンク	ゲ	全種別	足利スターレーン
		スポーツワ	欠矢※デモスポ	_	足利市民体育館
		パークゴルフ	※デモスポ	1	足利市借宿緑地パークゴルフ場
	栃木市	ボート		全種別	谷中湖特設ボート競技場
		ハンドボー	ール	全種別	栃木市総合体育館 学校法人國學院大學栃木学園第二体育館 日立栃木体育館
3		カヌー	スプリント	全種別	谷中湖特設カヌー競技場
		なぎなた		全種別	学校法人國學院大學栃木学園四十周年記念館
		タグラグビー	・ ※デモスポ	_	栃木市総合運動公園陸上競技場
		フットベースボー	ール ※デモスポ	_	栃木市総合運動公園多目的広場
		バレーボール		成年男子	アリーナたぬま
		= # W = 7	ा स्था	全種別	佐野市運動公園陸上競技場 佐野本海野公園を早齢は世界
4	佐野市	ラグビーファ	ットホール	女子	佐野市運動公園多目的球技場 (仮称) 佐野市運動公園運動広場
		クリケット	※デモスポ	_	佐野市国際クリケット場
		ドッジボール	レ ※デモスポ		アリーナたぬま
		バレーボー	ール	成年女子	TKCいちごアリーナ (鹿沼総合体育館)
5	鹿沼市	卓球		全種別	TKCいちごアリーナ (鹿沼総合体育館)
		武術太極	拳 ※公開	全種別	TKCいちごアリーナ(鹿沼総合体育館)

5	鹿沼市	ウォーキ	ング ※デモスポ	_	鹿沼市内特設ウォーキングコース
		ホッケー		全種別	今市青少年スポーツセンター人工芝競技場 日光市ホッケー場
6	日光市	ボクシ	ング	全種別 成年女子	大沢体育館
		軟式野	求	成年男子	日光運動公園野球場
		長ぐつアイス	ベホッケー ※デモスポ	_	栃木県立日光霧降アイスアリーナ
		水泳	水球	少年男子 女子	栃木県立温水プール館
		体操	新体操	少年女子	栃木県立県南体育館
7	小山市	ウエイト	・リフティング	全種別 女子	(仮称) 小山市立体育館
		軟式野	球	成年男子	小山運動公園野球場
		空手道		全種別	栃木県立県南体育館
		フォークダンス※テモスポ		_	栃木県立県南体育館
8	真岡市	サッカー		少年男子	真岡市総合運動公園陸上競技場 真岡市総合運動公園広場 1
		ソフトハ゛レーホ゛ール ※デモスポ		_	真岡市総合体育館
		相撲		全種別	栃木県立県北体育館
	大田原市	ソフトボール		少年女子 成年男子 成年女子	美原公園野球場 美原公園第2球場 大田原グリーンパーク 黒羽運動公園多目的運動場
0		バドミ	ントン	全種別	栃木県立県北体育館
9		綱引	※公開	全種別	栃木県立県北体育館
		スポーツチャ	・ンバラ ※デモスポ	-	栃木県立県北体育館
		ダンススポ	ーツ ※デモスポ	_	栃木県立県北体育館
		リレーマ	ラソン※デモスポ	_	美原公園陸上競技場
		サッカー		少年女子	矢板運動公園陸上競技場 矢板運動公園サッカー場
10	矢板市	軟式野!	軟式野球		矢板運動公園野球場
		オリエンテー!	ンク゛ ※デモスポ	_	矢板運動公園
11	那須塩原市	サッカ	_	少年女子	那須塩原市青木サッカー場グラウンドB

		ソフトテニ	ニス	全種別	くろいそ運動場テニスコート
		馬術		全種別	地方競馬教養センター
		ゴルフ		全種別	塩原カントリークラブ ホウライカントリー倶楽部 西那須野カントリー倶楽部
		トライアン	スロン	全種別	戸田調整池周辺特設コース
		キッズトライアス	<i>スロン</i> ※デモスポ	_	にしなすの運動公園内特設コース
		さいかつぼー	る※デモスポ	_	にしなすの運動公園体育館
12	さくら市	サッカー		成年男子	さくら市総合公園さくらスタジアム
12	9 / DIII	インディブ	プカ ※ デモスポ	_	さくら市氏家体育館
13	那須烏山市	アーチェリ	J —	全種別	那須烏山市大桶運動公園多目的競技場
10	加久的田山	ウォーキング	が※デモスポ	_	那須烏山市内特設ウォーキングコース
		サッカー		少年男子	下野市大松山運動公園陸上競技場兼サッカー場
14	下野市	ハンドボール		全種別	下野市石橋体育センター
		キンボールスポーツ ※デモスポ		_	下野市石橋体育センター
1 -		フェンシング		全種別	上三川町体育センター
15	上三川町	スポンジ・フェン	シング※デモスポ	_	上三川町体育センター
		サッカー		少年男子	益子町南運動公園陸上競技場
16	益子町	軟式野球		成年男子	益子町北公園野球場
		ウォーキング	ブ※デモスポ	_	益子町内特設ウォーキングコース
1.7	##- J. m-r	体操ト	ランポリン	男子・女子	茂木町民体育館
17	茂木町	トランポリン	∕※デモスポ	_	茂木町民体育館
10	+ D m-	水泳 オーワ	゜ンウォータースイミンク゛	男子・女子	塩田調整池特設オープンウォータースイミング競技場
18	市貝町	フライングディスク ※デモスポ		_	城見ヶ丘運動公園
10	₩ .	パワーリフティング※公開		全種別	芳賀町第二体育館
19	芳賀町	婦人バレーボー	ール※デモスポ	_	芳賀町第二体育館
20	七. #	フセールカラノミンガ	リード	全種別	壬生町総合運動場特設会場
20	壬生町	スポーツクライミング	ボルダリング	全種別	壬生町総合運動場武道館

		銃剣道 ターゲット・バードゴルフ ※デモスポ		全種別	栃木県立壬生高等学校体育館
				_	壬生町総合公園
21	HZ - 1 - WT	ハンドオ	ボール	全種別	野木町立野木中学校体育館
21	野木町	バウンドテ	ニス ※デモスポ	_	野木町立野木中学校体育館
00	长少叶	47	スラローム	人任四	ロ #7
22	塩谷町	カヌー	ワイルドウォーター	全種別	鬼怒川特設カヌー競技場
		グラウント	・ゴルフ※公開	全種別	高根沢町町民広場
23	高根沢町	ペタンク	フ ※デモスポ	_	高根沢町町民広場
		カローリン	ング※デモスポ	_	高根沢町農業者トレーニングセンター
		自転車	ロード・レース	全種別	那須町特設ロードレースコース
24	那須町			女子	加久可以以一 1 * 21 * 21
		エアロビ	ック※デモスポ	_	那須町スポーツセンター
25	717 I Tarl 11 10 Tr	ゲートス	ドール※公開	全種別	小川総合福祉センター緑地
∠3 	那珂川町	3 B 体排	桑 ※デモスポ	_	那珂川町総合体育館
26	千葉県千葉市	セーリン	ノグ	全種別	稲毛ヨットハーバー

【競技別】

○正式競技

No.	竞	競技 • 🥫	種目名	種別	市町村名	開催予定施設
1	陸上競技		全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新スタジアム)	
		競泳		全種別	字都京市	総合スポーツゾーン(新屋内水泳場)
2	水泳		スティックスイミング	少年女子		
		水球		少年男子 女子	小山市	栃木県立温水プール館
		オープン	ウォータースイミング	男子・女子	市貝町	塩田調整池特設オープンウォータースイミング競技場
				成年男子	宇都宮市	栃木県グリーンスタジアム 宇都宮市河内総合運動公園陸上競技場
					さくら市	さくら市総合公園さくらスタジアム
3	サッカー			少年女子	矢板市	矢板運動公園陸上競技場 矢板運動公園サッカー場
					那須塩原市	那須塩原市青木サッカー場グラウンドB
			少年男子	真岡市	真岡市総合運動公園陸上競技場 真岡市総合運動公園運動広場1	
				下野市	下野市大松山運動公園陸上競技場兼サッカー場【新設】	
					益子町	益子町南運動公園陸上競技場
4	テニス	ζ.		全種別	宇都宮市	栃木県総合運動公園テニスコート 屋板運動場庭球場
5	ボート	`		全種別	栃木市	谷中湖特設ボート競技場
6	ホック	r		全種別	日光市	今市青少年スポーツセンター人工芝競技場 日光市ホッケー場
7	ボクシング		全種別 成年女子	日光市	大沢体育館	
				少年男子 少年女子	宇都宮市	清原体育館 宇都宮市体育館
8	バレー	ボール	6 人制	成年男子	佐野市	アリーナたぬま
				成年女子	鹿沼市	TKCいちごアリーナ (鹿沼総合体育館)
			ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	足利市	足利市特設ビーチバレーボール会場
9	体操	体操	競技	全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン (新体育館)

			少年女子	小山市	 栃木県立県南体育館
		利 件 法	少年女 1	√1, h⊓ ll1	加八尔亚尔田伊日昭
		トランポリン	男子・女子	茂木町	茂木町民体育館
10	バスケ	ーットボール	全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新体育館) 宇都宮市体育館 栃木県立宇都宮工業高等学校体育館
11	レスリ	ング	全種別 女子	足利市	足利市民体育館
12	セーリ	ング	全種別	千葉県千葉市	稲毛ヨットハーバー
13	ウエイ	トリフティング	全種別 女子	小山市	(仮称)小山市立体育館
14	ハンド	゙ボール	全種別	栃木市	栃木市総合体育館 学校法人國學院大學栃木学園第二体育館 日立栃木体育館
				下野市	下野市石橋体育センター
				野木町	野木町立野木中学校体育館
15	自転車	トラック・レース	全種別 女子	宇都宮市	宇都宮競輪場
10		ロード・レース	全種別 女子	那須町	那須町特設ロードレースコース
16	ソフト	テニス	全種別	那須塩原市	くろいそ運動場テニスコート
17	卓球		全種別	鹿沼市	 TKCいちごアリーナ (鹿沼総合体育館)
				宇都宮市	栃木県総合運動公園硬式野球場 宇都宮清原球場
10	おん──田▽	t .D.	出た田フ	日光市	日光運動公園野球場
18	軟式野	/ 坏	成年男子	小山市	小山運動公園野球場
				矢板市	矢板運動公園野球場
				益子町	益子町北公園野球場
19	相撲		全種別	大田原市	栃木県立県北体育館
20	馬術		全種別	那須塩原市	地方競馬教養センター
21	フェン	シング	全種別	上三川町	上三川町体育センター
22	柔道		全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン新武道館
23	ソフト	ボール	少年男子	足利市	足利市総合運動場硬式野球場 足利市総合運動場軟式野球場

			少年女子 成年男子 成年女子	大田原市	美原公園野球場 美原公園第2球場 大田原グリーンパーク 黒羽運動公園多目的運動場	
24	バドミントン		全種別	大田原市	栃木県立県北体育館	
25	弓道		全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン新武道館	
		СР	全種別	宇都宮市	栃木県警察学校射撃場	
26	ライフル射撃	50m/10m/AP	全種別	宇都宮市	栃木県ライフル射撃場	
		BP/BR	全種別	宇都宮市	栃木県総合教育センター体育館	
27	剣道		全種別	宇都宮市	総合スポーツゾーン新武道館	
28	ラグビーフットボール		全種別	佐野市	佐野市運動公園陸上競技場 佐野市運動公園多目的球技場	
20	,,,,	<i></i>	女子	1 114	(仮称) 佐野市運動公園運動広場	
29	スポーツクライミング	リード	全種別	壬生町	壬生町総合運動場特設会場	
29	ΛΦ / / / / \ \ / / \ \ / / \ \ / / \ \ / / \ \ / / \ \ \ / / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	ボルダリング	全種別	壬生町	壬生町総合運動場武道館	
		スプリント	全種別	栃木市	谷中湖特設カヌー競技場	
30	カヌー	スラローム	全種別	塩谷町	鬼怒川特設カヌー競技場	
		ワイルドウォーター				
31	アーチェ	IJ <i>—</i>	全種別	那須烏山市	那須烏山市大桶運動公園多目的競技場	
32	空手道		全種別	小山市	栃木県立県南体育館	
33	銃剣道		全種別	壬生町	栃木県立壬生高等学校体育館	
34	なぎなた		全種別	栃木市	学校法人國學院大學栃木学園四十周年記念館	
35	ボウリン	グ	全種別	足利市	足利スターレーン	
36	ゴルフ		全種別	那須塩原市	塩原カントリークラブ ホウライカントリー倶楽部 西那須野カントリー倶楽部	
37	トライア	スロン	全種別	那須塩原市	戸田調整池周辺特設コース	

○特別競技

1	高等学校野球	硬式	_	宇都宮市	宇都宮清原球場
1	问书子汉邦林	軟式		1 46 日 11	栃木県総合運動公園硬式野球場

○公開競技

No.	競技・種目名	種 別	市町村名	開催予定施設
1	綱引	全種別	大田原市	栃木県立県北体育館
2	ゲートボール	全種別	那珂川町	小川総合福祉センター緑地
3	パワーリフティング	全種別	芳賀町	芳賀町第二体育館
4	グラウンド・ゴルフ	全種別	高根沢町	高根沢町町民広場
5	武術太極拳	全種別	鹿沼市	TKCいちごアリーナ (鹿沼総合体育館)

(留意事項)

- ・「開催予定施設」は、競技が開催できる能力を有する施設として判断したものであり、会場 の追加・変更等が生じる場合がある。
- ・複数市町村で開催される競技・種目であって市町村ごとの開催種別が確定されていないものは全種別と表示している。

○オリンピック対策追加競技種目

No.	1	技・種目名	種 別	市町村名	開催予定施設	
1	水球 女子 小山市		小山市	栃木県立温水プール館		
1	八小	オーフ。ンウォータースイミンク゛	男子・女子	市貝町	塩田調整池特設オープ゚ンウォータースイミング。競技場	
2	ボクシ	ング	成年女子	日光市	大沢体育館	
3	バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	足利市	足利市特設ビーチバレーボール会場	
4	体操	トランポリン	男子・女子	茂木町	茂木町民体育館	
5	レスリ	ング	女子	足利市	足利市民体育館	
6	ウエイ	トリフティング	女子	小山市	(仮称)小山市立体育館	
7	力起去	トラック・レース	女子	宇都宮市	宇都宮競輪場	
7	自転車	ロード・レース	女子	那須町	那須町特設ロードレースコース	
8	ラグビー	ーフットボール	女子	佐野市	佐野市運動公園陸上競技場 佐野市運動公園多目的球技場 (仮称)佐野市運動公園運動広場	

※正式決定は、原則として大会開催の4年前に公益財団法人日本スポーツ協会国体委員会が対象競技として決定した上で、開催の3年前までに県と協議の上、会場地として決定する。

○デモンスト<u>レーションスポーツ</u>

No.	競技・種目名	市町村名	開催予定施設
1	アームレスリング	宇都宮市	栃木県総合文化センター
2	インディアカ	さくら市	さくら市氏家体育館
	ウォーキング	鹿沼市	鹿沼市内特設ウォーキングコース
3	ウォーキング	那須烏山市	那須烏山市内特設ウォーキングコース
	ウォーキング	益子町	益子町内特設ウォーキングコース
4	エアロビック	那須町	那須町スポーツセンター
5	オリエンテーリング	矢板市	矢板運動公園
6	カローリング	高根沢町	高根沢町農業者トレーニングセンター
7	キッズトライアスロン	那須塩原市	にしなすの運動公園内特設コース
8	キンボールスポーツ	下野市	下野市石橋体育センター
9	クリケット	佐野市	佐野市国際クリケット場
10	さいかつぼーる	那須塩原市	にしなすの運動公園体育館
11	3 B体操	那珂川町	那珂川町総合体育館
12	スポーツチャンバラ	大田原市	栃木県立県北体育館
13	スポーツ吹矢	足利市	足利市民体育館
14	スポンジフェンシング	上三川町	上三川町体育センター
15	3×3 (スリーバイスリー)	宇都宮市	オリオンスクエア
16	ソフトバレーボール	真岡市	真岡市総合体育館
17	ターゲット・バードゴルフ	壬生町	壬生町総合公園
18	タグラグビー	栃木市	栃木市総合運動公園陸上競技場
19	ダンススポーツ	大田原市	栃木県立県北体育館
20	ドッジボール	佐野市	アリーナたぬま
21	トランポリン	茂木町	茂木町民体育館
22	長ぐつアイスホッケー	日光市	栃木県立日光霧降アイスアリーナ
23	パークゴルフ	足利市	足利市借宿緑地パークゴルフ場
24	バウンドテニス	野木町	野木町立野木中学校体育館

25	フォークダンス	小山市	栃木県立県南体育館
26	婦人バレーボール	芳賀町	芳賀町第二体育館
27	フットサル	宇都宮市	清原体育館
28	フットベースボール	栃木市	栃木市総合運動公園多目的広場
29	フライングディスク	市貝町	城見ヶ丘運動公園
30	ペタンク	高根沢町	高根沢町町民広場
31	リレーマラソン	大田原市	美原公園陸上競技場

第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会の概要

1 大会開催概要

(1) 目的

大会は、障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害 に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者 スポーツの祭典です。

(2) 開催年:令和4年(2022年)

【参考】平成29年:愛媛大会 平成30年:福井大会 令和元年:茨城大会 令和2年:鹿児島大会 令和3年:三重大会

(3) 開催時期等

大会開催期間:令和4年10月29日(土)~31日(月) 3日間

(4) 主催

(公財) 日本障がい者スポーツ協会・文部科学省・栃木県・会場市町村及び関係団 体

(5) 実施競技

<正式競技> 14競技

個人競技(7競技)

陸上競技(身・知)、水泳(身・知)、アーチェリー(身)、卓球(身・知・精・STT 含)、フライングディスク(身・知)、ボウリング(身・知)、ボッチャ(身)

団体競技(7競技)

バスケットボール (知)、車いすバスケットボール (身)、ソフトボール (知) グランドソフトボール (身)、バレーボール (身)、バレーボール (知) バレーボール (精)、サッカー (知)、フットベースボール (知)

(6) 大会愛称等

大会愛称:いちご一会とちぎ大会

大会スローガン:夢を感動へ。感動を未来へ。

マスコットキャラクター:とちまるくん

イメージソング:いちご一会

ダンス:いちご一会ダンス

(7) 総合開・閉会式会場:栃木県総合スポーツゾーン 新スタジアム (仮称)

(8) 参加人数等

- ○参加総数(平成28年いわて国体):88,000人(延べ人数)
- ○鹿沼市来訪選手・監督予定人数:約320人

2 鹿沼市開催競技及び競技予定会場

【正式競技】

	競技名	種別	競技予定会場	開催形式
1	卓球	身・知・精 (STT 含)	TKC いちごアリーナ (鹿沼総合体育館)	単独開催

[※]STT とはサウンド・テーブル・テニスをいう。

競技名等	会場地市	会場
開・閉会式	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新スタジアム)
個人競技(7競技)		
陸上競技(身・知)	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新スタジアム)
水泳(身・知)	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新屋内水泳場)
アーチェリー(身)	那須烏山市	那須烏山市大桶運動公園多目的競技場
卓球(身・知・精※1)	鹿沼市	TKC いちごアリーナ(鹿沼総合体育館)
[サウンドテーブルテニス(身)を含む]		
フライングディスク(身・知)	栃木市	栃木市総合運動公園陸上競技場
ボウリング(身・知)	足利市	足利スターレーン
ボッチャ(身)※2	那須塩原市	にしなすの運動公園体育館
団体競技(7競技)		
バスケットボール(知)	宇都宮市	総合スポーツゾーン(新体育館)
車いすバスケットボール(身)	小山市	栃木県立県南体育館
ソフトボール(知)	大田原市	美原公園野球場・第2球場
グランドソフトボール(身)	宇都宮市	屋板運動場運動広場
バレーボール(身)	宇都宮市	清原体育館
バレーボール(知)	宇都宮市	宇都宮市体育館
バレーボール(精)	佐野市	アリーナたぬま

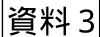
サッカー(知)	真岡市	真岡市総合運動公園陸上競技場・運動広場 1
フットベースボール(知)	足利市	足利市総合運動場硬式野球場・軟式野球場

- ※1 令和元(2019)年 いきいき茨城ゆめ大会から精神区分追加
- ※2 令和 3(2021)年 三重とこわか大会から追加
- (注) 「身」は身体障害者の方が参加できる競技
- 「知」は知的障害者の方が参加できる競技
- 「精」は精神障害者の方が参加できる競技

開催に向けたスケジュール

年度	主要日程	鹿沼市実行委員会等	鹿沼市
平成26年度(2014年)	開催内々定通知		教育委員会事務局スポーツ振興課取扱
平成27年度(2015年)	会 場 地 選		
平成28年度(2016年)	中央競技団体正規視察		
平成29年度(2017年)	開催申請開催內定		
平成30年度(2018年)			•
平成31年度・令和元年度 (2019年)	開催決定	設立発起人会実行委員会発足	教育委員会事務局 国体推進室 設置 庁内推進本部設置
令和2年度 (2020年)		総会 常任委員会 専門委員会 随時開催	大会実施本部設置
令和3年度 (2021年)	リハー	一サル大会・中央競技団体第2次	視察
令和 4 年度 (2 0 2 2 年)	第77回国民	体育大会・第22回全国障害者ス	スポーツ大会
		実行委員会解散	後催県説明会

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会設立趣意書



国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及しスポーツ精神を高揚して国民の健康 増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するととも に、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

全国障害者スポーツ大会は、障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした 障害者スポーツの祭典です。

近年、少子化・高齢化、国際化、情報化など社会情勢の変化に伴い、スポーツを取り巻く 状況も大きく変化しており、健康に対する意識の高揚に併せ、スポーツへの関心やその重要 性が増すなど、生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みが求められています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向かって、国民全体でスポーツに対する機運が盛り上がる中、わが国最大かつ最高のスポーツの祭典である国民体育大会や全国障害者スポーツ大会が、2022年に栃木県、そして本市において開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、「ひとり1スポーツ」の実現に大きく寄与するものと考えられます。

両大会の開催は、「いちごいちえ」の様々な出会いを大切にし、豊かな自然、歴史、文化、 食など、「いちご市」鹿沼の魅力を全国に発信する絶好の機会でもあります。

また、両大会を契機とする市民総参加による様々な取り組みは、市全体の絆と連帯感を高め、「花と緑と清流のまち」、「笑顔あふれる人情味のあるまち」の実現に向けて極めて有意義なものになるものと期待されます。

このような意義ある両大会を成功に導くために、市民・各種関係団体・行政からなる「第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体・第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会鹿沼市実行委員会」を設立し、鹿沼市民の総力を結集して所期の目的を達成しようとするものであります。

令和元年7月19日

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会設立発起人

 庭沼市長
 佐
 藤
 信

 庭沼市議会議長
 大
 島
 久
 幸

 庭沼市副市長
 福
 田
 義
 一

 庭沼市教育長
 高
 橋
 臣
 一

 庭沼市体育協会会長
 江
 田
 光
 好

資料 4

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会会則

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体・第22回全国障害者 スポーツ大会いちご一会とちぎ大会鹿沼市実行委員会(以下「実行委員会」という。) と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、本大会において、鹿沼市で開催される競技会(以下「競技会」 という。)の円滑な運営に必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

- 第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。
 - (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
 - (2) 競技会の開催に係る事業に関すること。
 - (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
 - (4) 競技会の開催及び実行のための経費に関すること。
 - (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連携調整に関すること。
 - (6) 市民のスポーツ意識の高揚に関すること。
 - (7) その他実行委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章

(構成)

- 第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって構成する。
- 2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。
 - (1) 鹿沼市を代表する者。
 - (2) 鹿沼市議会を代表する者。
 - (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者。
 - (4) 知識経験を有するもの。
 - (5) その他会長が特に必要と認める者。
- 3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 10名以内
- (3) 常任委員 60名以内
- (4) 監事 2名以内

(役員の選任)

- 第6条 会長は、鹿沼市長をもって充てる。
- 2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。 (役員の職務)
- 第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順位により、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

- 第8条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから実行 委員会の目的が達成され解放されるまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その委員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。
- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告 する。

(顧問及び参与)

- 第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。
- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会務の重要な事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 顧問及び参与の任期等については、前条の規定を準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

第3章 会議

(会議の種類)

- 第10条 実行委員会に、次の会議を置く。
 - (1) 総会
 - (2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

- 第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。
- 2 総会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針等に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
 - 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開催し、議決することができない。 ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人 に権限を委任し、又は、書面で議決に加わることができる。
 - 6 総会の議事は、出席委員(代理人に権限を委任し、又は、書面で議決に加わった 者を含む)の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。 (常任委員会)
- 第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。
 - 2 委員長は、会長をもって充てる。
 - 3 副委員長は、副会長のうちから会長が指名する。
 - 4 常任委員会は、必要に応じ委員長が招集する。
 - 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
 - 6 委員長に事故があるとき又は欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。
 - 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託及に関すること。
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること
- 8 常任委員会は、前項2号に規定する付託事項のうち、必要と認める事項については、 専門委員会に委任することができる。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議決定した事項及び次条第3項の規定により専門委員会から報告があった事項を、必要に応じて次の総会に報告するものとする。
- 10 前条第5項及び第6項の規定は常任委員会について準用する。

11 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査・審議し、その結果を 常任委員会に報告しなければならない。
- 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議決定し、その結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
- 4 前3項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮り、 会長が別に定める。
- 5 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

- 第14条 会長は、総会及び常任委員会(以下「総会等」という。)を招集するいとまがないとき、又は、総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。
- 2 前項の規定により専決処分したときは、会長はこれを次の総会等に報告し、承認を 求めなければならない。

第5章 事務局

(事務局)

- 第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。
- 2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(事業計画及び予算)

第17条 実行委員会の事業計画及び予算については、総会の議決を得なければならない。

(事業報告及び決算)

第18条 実行委員会の事業報告及び決算については、監事の監査を経て総会の承認 を得なければならない。

(会計年度)

第19条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

- 第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。
- 2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て鹿沼市に帰属する。

第8章 補則

(委任)

第21条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附則

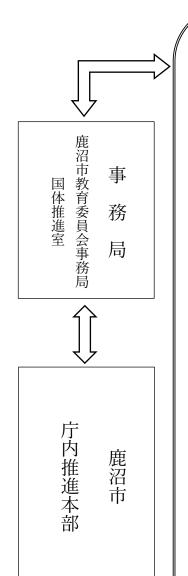
- 1 この会則は、令和元年9月26日から施行する。
- 2 実行委員会の令和元年度における会計年度は、第19条の規定にかかわらず、施行の日から、令和2年3月31日までとする。

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会

鹿沼市実行委員会名簿

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体・第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会推進体制



総会

[最高議決機関]

(165名)

競技会の開催・運営に関する基本方針等、 事業計画・事業報告、予算・決算、その他 の審議・議決



常任委員会

[決定機関]

(53名)

総会からの委託事項、緊急な事項、専門委員会からの設置・付託、その他の必要事項の審議・決定



専門委員会

[調査機関]

(人員は各委員会にて設定)

常任委員会からの付託事項の調査・審議、

委任事項の審議・決定

※随時設置する

[実行委員会構成]

会 長(1名)

副 会 長 (5名)

常任委員(53名)

監 事(2名)

委 員(62名)

顧 問(3名)

参 与(39名)

計 165名

専門委員会 ※名称等については必要に応じ変更

○総務・企画委員会 (広報計画、市民運動推進、歓迎・接伴 等)

○競技・式典委員会 (競技運営計画、競技施設整備計画 等)

○宿泊・衛生委員会 (宿泊計画、配宿、医療救護、食品衛生、環境衛生 等)

○輸送・交通委員会 (輸送計画、交通、警備、消防防災 等)

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会名簿

【会長】 1名 (順不同・敬称略)

No	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
1	鹿沼市	鹿沼市	市長	佐藤信

【副会長】 5名

No	選出区分	機関・団体名	役職			氏名	
2	市議会関係	鹿沼市議会	議		長	増 渕	靖 弘
3	鹿沼市	鹿沼市	副	市	長	福田	義 一
4	/£C/ロリュ	鹿沼市教育委員会	教	育	長	高 橋	臣一
5	スポーツ関係	鹿沼市体育協会	会		長	江 田	光 好
6	社会団体	社会福祉法人 鹿沼市社会福祉協議会	会		長	池澤	光 男

【常任委員】 53名

No	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
7	市議会関係	鹿沼市議会	副議長	鈴 木 敏 雄
8		鹿沼市体育協会	副会長	斎 藤 忠
9		鹿沼市体育協会	副会長	枝 村 重 利
10		鹿沼市体育協会	副会長	櫻 井 敦
11		鹿沼市体育協会	理事長	大塚 益美
12	スポーツ関係	鹿沼市スポーツ推進審議会	副会長	阿部尚
13		鹿沼市スポーツ推進委員会	会 長	山崎操
14		鹿沼市レクリエーション協会	会 長	佐藤 悦夫
15		かぬま地域スポーツクラブ連絡協議会	会 長	江 田 光 好
16		公益財団法人 かぬま文化・スポーツ振興財団	常務理事	渡 邉 克 明
17		栃木県バレーボール協会	会 長	大豆生田 將
18	県競技団体関係	栃木県卓球連盟	会 長	関 則 夫
19	宋 成 汉四	栃木県障害者卓球連盟	会 長	小 堀 謙 介
20		栃木県武術太極拳連盟	会 長	斉 藤 孝 明
21		鹿沼市小中学校長会	会 長	小野徹
22		栃木県立鹿沼高等学校	校 長	笠 原 紀 昭
23	学校関係	栃木県立鹿沼東高等学校	校長	梅澤希人
24		栃木県立鹿沼南高等学校	校長	羽山潔
25		栃木県立鹿沼商工高等学校	校長	山野井 義和
26		栃木県立富屋特別支援学校	校長	中 田 誠
27	行政関係	栃木県警察鹿沼警察署	署長	谷 島 義 則

28	医療関係	一般社団法人 上都賀郡市南部地区医師会	代 表	大久保 昌章
29		鹿沼商工会議所	会 頭	木村剛考
30	産業・経済関係	粟野商工会	会 長	井 戸 道 廣
31		上都賀農業協同組合	代表理事組合長	大橋 正春
32		東日本旅客鉄道株式会社 鹿沼駅	宇都宮駅副駅長	髙橋 幸造
33	前送・電気・通信関係	東武鉄道株式会社 新鹿沼駅	駅長	石 崎 岳 史
34		一般社団法人 栃木県バス協会	会 長	手塚 基文
35	警備・消防関係	鹿沼市消防団	団 長	伊藤 金治
36	声响 /月例为水	鹿沼市婦人防火クラブ連合会	会 長	山崎晴美
37	宿泊・観光関係	鹿沼市旅館組合	組合長	和久井 保男
38	旧石 既况风水	鹿沼市観光物産協会	会 長	福田 義一
39		鹿沼市自治会連合会	会 長	奈 良 部 実
40		地域自立支援協議会	会 長	黒 川 亨
41	4	県西自閉症児者親の会	会 長	高橋 幸香
42		鹿沼市肢体不自由児者父母の会	会 長	松崎清子
43	社会団体関係	鹿沼身体障害者親交福祉会	会 長	葉山廣
44		鹿沼市手をつなぐ育成会	会 長	岩瀬 昭子
45		鹿沼市つくし会	会 長	吉村 アヤ子
46		鹿沼市聴覚障害者協会	会 長	滝 沢 克明
47		社会福祉法人 鹿沼市社会福祉協議会	事務局長	田野井武
48		鹿沼市総務部	部 長	糸 井 朗
49		鹿沼市財務部	部長	渡邉 政幸
50		鹿沼市市民部	部 長	袖 山 稔 久
51		鹿沼市保健福祉部	部 長	早川 綾子
52		鹿沼市こども未来部	部長	石川 佳男
53	鹿沼市	鹿沼市経済部	部 長	杉江一彦
54		鹿沼市環境部	部 長	金子信之
55		鹿沼市都市建設部	部 長	茂呂久雄
56		鹿沼市水道部	部 長	坂 入 弘 泰
57		鹿沼市議会事務局	局 長	石塚 邦治
58		鹿沼市教育委員会事務局	教 育 次 長	上林浩二
59		鹿沼市消防本部	消防長	小池 一也

【監事】 2名

No	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
60	鹿沼市	鹿沼市会計管理者	会計管理者	山 野 井 健
61	/£ /ロ リ	鹿沼市監査委員	代表監査委員	髙 田 悦 夫

【委員】 62名 (順不同・敬称略)

1/10	vee direction	146 88 57 / 5	ZΠ·π÷h	T 5
No	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
62		鹿沼市スポーツ少年団	副本部長	神長幸司
63		鹿沼市スポーツ少年団	副本部長	稲富 照子
64	スポーツ関係	鹿沼市スポーツ少年団	副本部長	石 原 弘 人
65	7.3 7 150 PK	鹿沼地区中学校体育連盟	会 長	酒 井 邦 夫
66		栃木県高等学校体育連盟中部支部	支 部 長	羽山潔
67		公益財団法人 かぬま文化・スポーツ振興財団	事 務 局 長	塩 澤 宏文
68	市競技団体関係	鹿沼市バレーボール協会	会 長	吉 村 誠
69	印观汉国怀闲休	鹿沼市卓球協会	会 長	柴 田 伴 行
70		上都賀教育事務所	所 長	鈴 木 康 夫
71	行政関係	鹿沼土木事務所	所 長	藤田邦夫
72		県西健康福祉センター	所 長	渡 辺 晃 紀
73		上都賀厚生農業協同組合連合会	代表理事会長	福田利男
74		一般社団法人 鹿沼歯科医師会	会 長	相 馬 英 人
75	医療関係	一般社団法人 鹿沼薬剤師会	会 長	下 妻 和 彦
76		公益社団法人 栃木県看護協会県西支部	副支部長	大塚 純子
77		公益社団法人 栃木県栄養士会県西支部	監 事	髙橋 紀美子
78		鹿沼市森林組合	代表理事組合長	渡辺保
79	4	粟野森林組合	代表理事組合長	福田 七右衛門
80		鹿沼市農業委員会	会 長	奈良部 繁雄
81		鹿沼市金融団(幹事・足利銀行鹿沼支店)	幹事 (支店長)	戸塚 克夫
82		鹿沼工業団地総合管理協会	理事長	笹 沼 正 典
83		とちぎ流通センター協同組合	代表理事	嶋田 和昭
84		鹿沼飲食業組合	組合長	金田 正巳
85	産業・経済関係	まちの駅ネットワークかぬま	代表	石 黒 雅幸
86	生未 。 在	鹿沼そば振興会	会 長	齋 藤 正 彦
87		かぬま和牛振興会	会 長	鷹見直人
88		一般社団法人 栃木県建設業協会鹿沼支部	支 部 長	竹澤 則男
89		鹿沼市造園建設業協会	会 長	野口 正樹
90		鹿沼市管工事業協同組合	理事長	山田勝
91		公益財団法人 鹿沼市農業公社	常務理事	田野井 康弘
92		公益財団法人 鹿沼市花木センター公社	理事長	御地合 晋守
93		かぬまブランド推進協議会	会 長	福 田 義 一
94		関東自動車株式会社 鹿沼営業所	所 長	村 田 和 彦
95		一般社団法人 栃木県タクシー協会	会 長	荒井勝
96	前送・電気・通信関係	一般社団法人 栃木県レンタカー協会	会 長	青木 重雄
97		東京電力パワーグリッド株式会社 栃木総支社	総支社長	金子史彦
		日本郵便株式会社鹿沼郵便局	局 長	川音保久

(順不同・敬称略)

99	輸送・電気・通信関	東日本電信電話株式会社 栃木支店	支 店 長	長谷部 周彦
100	数件 沙叶眼场	鹿沼地区交通安全協会	会 長	井 戸 道 廣
101	警備・消防関係	鹿沼市防犯協会	会 長	佐 藤 信
102	宿泊・観光関係	鹿沼市観光物産協会	事務局長	山 崎 隆 司
103	旧口:既儿民际	鹿沼市食生活改善推進委員会	会 長	渡 辺 洋 子
104		鹿沼市文化協会	会 長	山菅昭八
105		鹿沼市民生委員児童委員協議会連合会	会 長	大塚 美津子
106		鹿沼市老人クラブ連合会	会 長	小 島 正 男
107		きれいなまちづくり推進員協議会	会 長	廣 田 稔
108		ふるさとあわのづくり協議会	会 長	井 戸 道 廣
109		鹿沼ロータリークラブ	会 長	高 村 宏 之
110		鹿沼東ロータリークラブ	会 長	原 田 篤
111		鹿沼中央ロータリークラブ	会 長	小太刀 裕一
112		公益社団法人 鹿沼日光法人会	会 長	片柳 伸一
113	社会団体関係	一般社団法人 鹿沼青年会議所	理事長	石川 大悟
114	正五百件风水	鹿沼市PTA連絡協議会	会 長	留 目 学
115		鹿沼市少年指導員会	会 長	増 田 浩 治
116		鹿沼市子ども会連合会	会 長	佐藤 和也
117		鹿沼地区幼稚園連合会	会 長	栗原森人
118		鹿沼市民間保育園連盟	会 長	小野口 正子
119		ボーイスカウト栃木県連盟鹿沼連絡協議会	会 長	宇賀神 伴吉
120		鹿沼市ボランティア連絡協議会	会 長	宇賀神 伴吉
121		公益社団法人 鹿沼市シルバー人材センター	理事長	佐々木 克博
122		鹿沼市国際交流協会	事 務 局 長	小 太 刀 亨
123		公益財団法人 鹿沼市勤労者福祉共済会	事 務 局 長	田中正雄

【顧問】 3名

No	選出区分	機関・団体名	役職		氏名	
124		栃木県議会(鹿沼市選出)	議	員	小林	幹 夫
125	栃木県議会	栃木県議会(鹿沼市選出)	議	貝	松井	正一
126		栃木県議会(鹿沼市選出)	議	員	湯澤	英 之

【参与】39名 (順不同・敬称略)

No	選出区分	機関・団体名	役職	氏名
127		鹿沼市議会		
128		上 鹿沼市議会	議員	石川 さやか
129		上 鹿沼市議会	議員	
130		鹿沼市議会	議員	橋 本 修
131		鹿沼市議会	議員	
132		鹿沼市議会	議員	舘野裕昭
133		鹿沼市議会	議員	藤田義昭
134		鹿沼市議会	議員	梶 原 隆
135		鹿沼市議会	議員	宇賀神 敏
136		鹿沼市議会	議員	佐々木 里加
137		鹿沼市議会	議員	大 貫 毅
138	市議会関係	鹿沼市議会	議員	阿 部 秀 実
139		鹿沼市議会	議員	大貫 桂一
140		鹿沼市議会	議員	谷 中 恵 子
141		鹿沼市議会	議員	加藤美智子
142		鹿沼市議会	議員	大島久幸
143		鹿沼市議会	議員	津久井 健吉
144		鹿沼市議会	議員	市 田 登
145		鹿沼市議会	議員	小 島 実
146		鹿沼市議会	議員	横 尾 武 男
147		鹿沼市議会	議員	関口正一
148		鹿沼市議会	議員	鰕原 一男
149		鹿沼市教育委員会	教育長職務代理者	鈴 木 泉
150	市教育委員会関係	鹿沼市教育委員会	教 育 委 員	倉 松 俊 弘
151	中教育女具五属派	鹿沼市教育委員会	教 育 委 員	平野 美恵
152		鹿沼市教育委員会	教 育 委 員	宮田里枝
153	知識経験者	卓球知識経験者(日本卓球協会 競技者育成委員会)	アドバイザー	大 貫 重 雄
154		バレーボール知識経験者(栃木県バレーボール協会)	理事長	柿 沼 光 治
155		株式会社 下野新聞社 鹿沼支局	支 局 長	枝 村 敏 夫
156		株式会社 朝日新聞社 宇都宮総局	総局長	矢 崎 雅 俊
157		株式会社 毎日新聞社 宇都宮支局	支 局 長	上鵜瀬浄
158		株式会社 読売新聞東京本社 日光支局	支 局 長	伊藤学
159	報道関係	東京新聞 宇都宮支局	支 局 長	蒲 敏 哉
160		株式会社 産経新聞社 宇都宮支局	支 局 長	鈴 木 憲 司
161		日本放送協会 宇都宮放送局	局 長	村木 優実子
162		株式会社とちぎテレビ	代表取締役社長	黒内 和男
163		鹿沼ケーブルテレビ 株式会社	代表取締役社長	辻 孝 行

(順不同・敬称略)

164	報道関係	株式会社	栃木放送	代表取締役社長	大 塚	幹 夫
165	拟色风水	株式会社	エフエム栃木	代表取締役社長	香川	眞 史

【事務局】

事務局長	鹿沼市教育委員会事務局	教育次長	上林浩二
事務局次長	鹿沼市教育委員会事務局 国体推進室	室 長	塩澤 昌宏
事務局職員	鹿沼市教育委員会事務局 国体推進室	主任主事	澁 江 隆 宏
	鹿沼市教育委員会事務局 国体推進室	主事	柴 田 知 拓

鹿沼市実行委員会 第1回総会

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市開催基本方針

1. 基本方針

鹿沼市は、豊かな自然と良質な森林資源に恵まれ彫刻屋台や鹿沼組子など匠の技に代表される「木工のまち」として栄えてきました。第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体、第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会の開催は、「いちごいちえ」の様々な出会いを大切にし「いちご市」かぬまの魅力を全国に発信する絶好の機会でもあります。市民総参加による様々な取り組みは、市全体の絆と連帯感を高め、「花と緑と清流のまち」、「笑顔あふれる人情味のあるまち」の実現に向けて極めて有意義なものになるものと期待されます。市民の総力をもって活力あふれる街づくりの創出を図ります。

2. 実施目標

(1) いちご市かぬまの総力をもって、笑顔あふれる両大会

あたたかく競技者を応援するとともに、市民が積極的にボランティア活動に 参画するなど、両大会の成功に向けて一人ひとりが活躍し、多くの笑顔がいちご 市かぬまにあふれる両大会になるよう努めます。

(2) いちご市かぬまの特色を活かし、創意工夫を凝らした両大会

大会運営や施設整備においては既存の施設を有効活用し、競技者の実力が最 大限に発揮できるよう万全な体制を整えるとともに、両大会開催後の地域力の 向上にも繋がるよう創意工夫を凝らした、両大会の開催に努めます。

(3) いちご市かぬまの魅力を発信し、おもてなしの心あふれ、記憶に残る両大会

両大会の開催という目標を市民が共有して総力を結集し、心のこもったおもてなしに努め、全国各地からの来訪者を温かく迎えます。いちご市かぬまが誇る豊かな自然や歴史を活用し、両大会開催機運を高める記念事業等を行いながら、相互の連帯感や郷土意識を高めるとともに、いちご一会の出会いを大切にし、両大会に関わる全ての方々の記憶に残るものとなるよう努めます。

(4) スポーツの推進を通じた活力あふれるまちづくりを図る両大会

両大会開催が市民のスポーツに対する関心や実践意欲を高め、いちご市かぬまが推進する「1人1スポーツ」に繋がるよう、また、市民が幅広く生涯にわたってスポーツに関わり、スポーツを通じた交流が活発に行われ、活力あるまちづくりを創出する両大会となるよう務めます。

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 第22回全国障害者スポーツ大会いちご一会とちぎ大会 鹿沼市実行委員会から常任委員会への委任事項

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体・第22回全国障害者スポーツ 大会いちご一会とちぎ大会鹿沼市実行委員会会則第11条第4項第5号に基づ く総会から常任委員会への委任事項は、次の通りとする。

- 1 開催準備の総合企画及び運営に関すること
- 2 広報及び市民運動に関すること
- 3 競技会場および競技運営並びに式典に関すること
- 4 宿泊及び医事衛生に関すること
- 5 輸送、交通、警備及び消防に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること